

長きに渡り平和だった江戸時代。  
しかし、ロシアの南下政策により、当時蝦夷地と呼ばれていた北海道は度々ロシアの脅威にさらされてきました。  
19世紀初頭の文化年間、そして幕末の19世紀半ばには、蝦夷地全土に東北諸藩が配備され、北方警備の任務を担っていたのです。  
文化年間には津軽藩が、安政年間には秋田藩が増毛に陣屋を築き警備にあたりましたが、慣れない極寒の地では多くの藩士が病に倒れ、犠牲となりました。  
今回のウォークラリーはそんな北方警備の遺構を辿りながら、北に生きた侍たちの様子を想像してみましょう。

チェックポイントでこのマークを探せ！






**ましけヒストリー・ラリー**

No.  
2



### 【QRコードの読み取り方】

スマートフォンでQRコードを読み取るにはカメラを使用するのが一般的ですが、LINEのアプリを利用すると簡単に読み取れます。

- 1) LINE を起動する
- 2) 左下のホームボタン「」をタップ
- 3) 右上の「」をタップ
- 4) 画面上部の「 QRコード」をタップ
- 5) チェックポイントのQRコードを読み取る
- 6) 画面上部に表示されたリンク先をタップ

キーワードを5つ集めて言葉を完成させよう  
※キーワードはカタカナです

No.1	No.2	No.3	No.4	No.5



# ましけ ヒストリー・ラリー

～北方の侍編～

令和6年4月25日から

令和6年11月3日まで

5つの史跡や施設を周って  
プレゼントを手に入れよう！

増毛町の歴史をたどるウォークラリー。  
このマップを持って、江戸時代に増毛に置かれた陣屋にまつわる施設や史跡を巡り、キーワードを集めていきましょう。  
5つのキーワードを集めると、ある単語が完成します。

この言葉を元陣屋で伝えたら、プレゼントをお贈りします！

※元陣屋は木曜定休日です  
それでは早速、ヒストリー・ラリー「北方の侍編」に出かけましょう。



まずは  
QRコードで  
説明を聞こう。



# ましけヒストリー・ラリー

## MAP

5つのチェックポイントで  
音声ガイドを聞いて  
キーワードを集めよう!



### No. 1 秋田藩増毛元陣屋跡

安政2年(1855)、秋田藩が増毛での北方警備を命じられ、侍の詰め所として元陣屋が建設されました。



### No. 2 津軽藩勤番越年陣屋跡

文化7年(1810)、樺太・宗谷の北方警備を命じられた津軽藩が越冬のために増毛に陣屋を建設しました。



### No. 3 巖島神社

宝暦年間の創設ですが、文化13年に巖島神社となりました。江戸時代に奉納された多くの絵馬が今も残ります。



### No. 4 秋田藩元陣屋第一台場跡

秋田藩が増毛に元陣屋を置いていた時代、砲台を設置し、この地を守る備えとしていました。



### No. 5 津軽藩士横岡光喜墓碑

文化年間の北方警備で亡くなった藩士を、弟である元喜が増毛を訪れた際に供養するために建立したものの。

